

医療の質・安全学会 ネットワーク委員会主催

第10回 医療安全管理者ネットワーク会議 in さいたま

日時 : 平成25年9月14日(土) 10:00~16:00
会場 : 自治医科大学附属さいたま医療センター
南館 2階講堂
対象 : 医療の質・安全学会会員・非会員(定員100名)
参加費 : 学会会員(4,000円)、非会員(5,000円) 当日支払い
※昼食付き 提供 : 日本コヴィディエン株式会社
コーヒーブレイク 提供 : 東洋羽毛
申込方法 : 医療安全管理者ネットワークホームページ
<https://www.qsh.jp/anzen/>よりお申し込みください。



今回は、「どうやって変化をつくりだすか ~安全なシステムづくりへの挑戦~」をテーマにみなさまとディスカッションを深めたいと思います。多くの皆さまの参加をお待ちしております。

【テーマ】

どうやって変化をつくりだすか ~安全なシステムづくりへの挑戦~

【プログラム】

- 10:00~10:05 開会挨拶 ネットワーク担当理事 嶋森好子
10:05~10:35 基調講演
「インシデント報告推進システムのシステム作り - 医師の積極的参加のためには -」
自治医科大学附属さいたま医療センター
医療安全管理室室長 准教授 遠山信幸 先生
- 10:35~10:40 休憩
- 10:40~11:00 講演①「医療安全推進プロセスにおけるインシデントの活用」
北里大学病院 医療安全管理室
医療安全管理者 荒井有美 先生
- 11:00~11:20 講演②「患者確認の方針・手順の見直しと順守状況モニタリング」
聖路加国際メディカルセンター QIセンター医療安全管理係
セーフティマネジャー 寺井美峰子 先生
- 11:20~11:40 講演③「WHO安全チェックリストの実践 - 手術室の検体確認マニュアルの見直し -」
自治医科大学附属さいたま医療センター
医療安全管理室室長補佐 亀森康子 先生
- 11:40~12:00 まとめ & グループワーク説明
12:00~13:00 ランチョン 提供 : 日本コヴィディエン株式会社
13:00~15:30 グループワーク

テーマ : 「どうやって変化をつくりだすか ~安全なシステムづくりへの挑戦~」

- 15:30~15:55 発表 & まとめ
15:55~16:00 閉会挨拶 ネットワーク担当理事 嶋森好子

コーヒーブレイク&展示 東洋羽毛